

e-NAVIGATOR/

情報セキュリティ研修サービス



ITでカバーできないヒューマンエラーを低減するためには、定期的に情報セキュリティに関する教育・訓練を実施することが重要です。

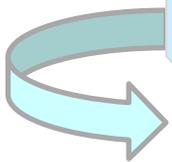
IT化されていない手作業では、「ついうっかり」、「誤操作」等のヒューマンエラー（残存リスク）の対策を徹底する上でも定期的な研修は欠かせません。

お困りではありませんか？



- 情報セキュリティ／個人情報保護教育がマンネリ化している
- 毎年教材を作成するのが大変だ
- 研修の効果が出ているのかわからない

ご検討してみたいはいかがでしょうか？



- 専門家作成の教材の利用
- 専門家を招いた講義・質疑応答、グループディスカッション※の実施



※プライバシーマークやISMSでは、グループディスカッションの議事録も教育記録として有効です。

経験豊富な専門家が貴社の情報セキュリティ研修をご支援します

以下の様な実績や資格を持つ専門家が対応します。

- IPA情報処理安全確保支援士集合講習講師
- 脆弱性診断（Webアプリケーション/プラットフォーム）
- ITセキュリティ構築、プライバシー影響評価（PIA）
- プライバシーマークやISMS（ISO/IEC 27001）のマネジメントシステム構築
- 情報セキュリティ／個人情報保護の監査／審査
- セキュリティリスクアセスメント（可視化）

- お客様の状況に応じて、いくつかの情報セキュリティ研修サービスを選択していただけます。
- 以下のメニューから1項目のみ、もしくは①+②、①+③のような組み合わせでのご支援も可能です。
- ①～③を組み合わせた毎年の定期開催のご支援も承っています。

情報セキュリティ研修サービスメニュー

①教材提供・作成

標準教材の提供、または貴社向けのカスタマイズ教材の作成を承ります。標準教材では実際に発生した最新の被害事例を取り上げており、同種の被害に対する耐性を身に付けることが可能です。

また、カスタマイズにより貴社ルールを教材に反映することでルールの周知徹底にもご活用いただけます。



②集合教育/セミナー実施

当社が①の教材、もしくは貴社準備教材を用い講師を担当します。その際、必要に応じて効果的なデモを交えることも可能です。また、説明後には質疑応答も行います。



③グループディスカッション

受講者同士のグループディスカッションの推進役として、当社講師がケースや議題を提示し、グループディスカッションにより理解を深めていただく形式です。

②の中に組み込んだり、動画教材を見ていただいた後に実施するなど、柔軟な対応が可能です。ISMS構築手順やリスクアセスメント、内部監査員育成、CSIRT要員育成など、知識だけでなく実践力が要求される場合に特に有効です。



- ※ カスタマイズ教材作成、集合教育、グループディスカッションは、基本的にお客様と共同でプロジェクト体制を組んで進めて参ります。
- ※ 検討開始前に**守秘義務**等を含む契約を締結させていただきます。
- ※ リスクアセスメント、ルール作成支援、マネジメントシステム構築支援、内部監査支援、その他SIは別サービスで対応させていただきます。

NECソリューションイノベータ 九州支社

〒814-8567 福岡市早良区百道浜二丁目4-1 (NEC九州システムセンター)

URL: <https://www.nec-solutioninnovators.co.jp/sl/securitytrain/index.html>

E-mail: qislcm@nes.jp.nec.com

- 本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品の輸出(非居住者への役員提供等を含む)に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの当社営業拠点にご相談ください。
- 本紙に掲載された製品の色は、印刷の都合上、実際のものとは多少異なることがあります。また、改良のため予告なく形状、仕様を変更することがあります。